



例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F

●会長 山下 明
●幹事 寺田 昌平
●会報委員長 堀川 和士



ニコニコ委員長 内田 幸洋

<会長の時間> トンボとハートマークについて

◎秋はトンボの季節です。ヒョウタン池はトンボの宝庫です。しかし最近激減しています。トンボの一部は、環境庁の準絶滅危惧種に指定されています。恐竜の時代から2億年以上も命を継いでいるのです。環境保護活動が必要になっています。そのためにはトンボのことを、いろいろ知ってもらう事が大事なのです。



◎トンボと言うと赤トンボです。古いのですが、あのねのねの唄ではありません。しかし赤トンボという名前のトンボは存在しないのですが、通称、赤トンボと呼んでいるのは“ナツアカネ”と“アキアカネ”です。6月頃に羽化して、真夏にも平地を尻尾ばかりか、胸まで赤くなって飛んでいるのがナツアカネです。同じように6月頃羽化して、すぐに山地など涼しい所に移動し、秋になったら平地に戻って、尻尾はやや赤く、胸はほとんど赤くならないのがアキアカネなのです。それぞれを区別して認識することでトンボの面白さが分かってくるのです。

◎トンボを見て一番びっくりするのは、オス・メスが連って飛び、その形がハート型であり、交尾をしながら飛んでいることです。もともとトンボの生殖器は、オスもメスも尻尾の先にあるのです。しかし、オスは尻尾の先でメスを捕まえなければならぬので生殖器は使えません。そこで胸にもう一つの副生殖器(実務的生殖器)を持つことになったのです。オスは胴体を“つ”の字型に曲げ、尻尾の先でメスの頭を捕まえ、メスは自分の胴体を“し”の字に屈曲させて、オスの胸に連絡してハート型にするのです。



◎日本書紀によると、この光景を初代神武天皇がみられて、次のような和歌を吟じられたとのこと。大和の国を見渡し「何と素晴らしい国を持ったことか。狭い国ではあるが、あきつのとなめの如くにあるかな。」あきつとはトンボのこと。となめは交尾のこと。大和の国はトンボの交尾のようなものだなあと。たくさんのトンボが連結してハート型になって飛んでいる光景に感動してのだと解釈しています。

◎ハートマークは西洋のものではないのです。実は日本古来から

のマークなのです。日本では「猪目」と呼んでいて、火事に敏感なイノシシにあやかり、火除けのマーク、災いから守ってくれる魔除けのマークとなり、又、猪は山の神という事で神の目、神のマーク、神秘的の象徴にもなっているのです。現在、神社のみならず仏閣の装飾具として猪目が使われています。西洋ではハートマークは心臓とか恋とかかという風に捉えられていますが、日本は古来から神の目、神のマークと捉えられているので、きっと神武天皇は、トンボのハートマークを見て、霊的感動を覚えたのだと思っています。(猪の目はハートマークで描いてあります。)

◎トンボの飛ぶ能力はオスプレイの比ではありません。

・上昇、下降、滑空、ホバリング(空中停止)、とんぼ返りと自由自在ですが、後ろ向きにだけ飛ばません。そこで前にしか進まず退かないところから「勝ち虫」と呼ばれ、特に武士に喜ばれ兜、鎧、刀の鐔などの装飾に用いられた。

◎最後に斐太高校と松本深志高校のトンボの校章から飛驒の人の気質と信州の人の気質の違いが分かります。

①斐高・・・トンボは日本の象徴で、全国各地へ雄飛し活動するように(明治32年当時の斐中の図工先生が考案)



②深志高・・・深志高は日本の中心にあるのだ、誇り高くあれと(明治31年当時の深志中の図工の先生が考案となっているが、明治24年頃だろうと言われている)



飛び出せ頑張れと、日本の中心にあるのだと誇り高くあれとはかなりニュアンスが違います。

<幹事報告>

◎R I 日本事務局より

・10月ロータリーについて
1ドル 100円(現行どおり)

<受贈誌>

地区事務所(IAC韓国派遣報告書)、JICA岐阜デスク(「PIECE」実施報告書)



例会報告

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	43名	2名	45名	50名	90.00%
本日	41名	—	41名	50名	82.00%

<本日のプログラム> 青少年育成委員会

委員長 伊藤 松寿

本日のゲストスピーチは高山警察署長の杉江 功 様をお招きしております。略歴をご紹介します。

ご出身は羽島郡岐南町で現在59歳。

昭和51年3月 愛知大学法経学部経済学科卒
昭和51年4月岐阜県巡査拝命 警察学校入校
昭和51年9月 北方警察署署所在地派出所、刑事係
昭和53年8月 高山警察署駅前派出所主任(任巡査部長)2年
警務主任2年、計4年間勤務 ※56豪雪の頃
防犯部外勤課
昭和61年4月 多治見警察署駄知交番所長 (任警部補)
警務係長、防犯少年係長
警務部教養課
平成6年4月 各務原警察署地域課長 (任警部)
各務原警察署生活安全課長
中部管区警察局警務課課長補佐 (教養担当)
岐阜県警察学校校長補佐
北方警察署警務課長
垂井警察署次長
平成17年4月 警務部警務課人事企画官 (任警視)
岐阜南警察署副署長
警備部機動隊長
揖斐警察署長
警務部教養課長
生活安全部生活安全総務課長

平成25年3月26日 高山警察署長となられ現在に至ります。
どうぞよろしくお願ひいたします。



素晴らしい街、高山で勤務して 高山警察署長 杉江 功 様

こんにちは、高山警察署長の杉江でございます。

本日は、このような席で発言の機会をいただき誠に光栄でございます。また、平素から警察活動に対するご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

私は、この3月に着任いたしました。半年間、この素晴らしい街、高山で生活して思うこと、また、これまで勤務した経験から、警察官の採用と警察学校での教養について、最後に管内の犯罪情勢についてお話させていただきます。

○自己紹介

最初に、自己紹介をさせていただきます。

出身は、羽島郡岐南町です。昭和53年に新任の巡査部長として高山警察署に赴任いたしました。当署は35年ぶり、2度目の勤務となります。

高山で56豪雪も経験、世帯を持ち、長女も生まれました。高山は、我が家発祥の地でもあります。来春定年を迎えますが、こうして緑ある素晴らしい高山で警察官人生を締めくくることができ、ありがたく思っております。

○35年前との違い

当時は、国道41号線を走り、官峠を越えたときに、いよいよ高山に来たとの実感がありましたが、今では、高速道路で2時間弱、中部縦貫道、小鳥トンネルを抜け眼前に、まだ白銀の雄大な乗鞍岳を見たとき、ああ、高山へ来たんだなあと改めて実感いたしました。槍ヶ岳や穂高連峰など、北アルプスの山々が、合併により管内になったのも大きな変化ですし、当署としても北アルプスの山岳警備という大きな責任を持つことになりました。

このように高山市が上宝村や国府町と合併して、日本一大きな市になったことや、市役所のモダンな庁舎が警察署の前に移転したのも35年前にはなかったことです。ようやく安川交番が今年度中に、街並みに溶けこむデザインで、建て替えになります。

○高山の魅力

せっかくの高山勤務、時間の許す限り、貪欲に管内を楽しんでおります。

自然：自然、特に、山は素晴らしいです。着任早々、高根の日和田まで車を走らせ、御嶽、乗鞍、白山を眺め雄大な自然を実感しました。4月には、福地山からまだ冬山の槍、穂高連峰の眺め、5月は、新緑の五色原で布引滝と対面しました。6月は、天蓋山へ登りました。7月は、白川、河合境の初糠山、天生湿原。8月上旬には、北アルプス潤沢岳、そして岐阜県の最高峰、奥穂高岳3190メートルへ登りました。穂高岳山荘では伝説の穂高の主、今田英雄さんにお会いするとともに、常駐する当署の山岳警備隊員の激励を行って来ました。

8月下旬にも西穂独票まで登りましたが、このときは、ピラミッドピークでの山岳遭難事故が発生、県警ヘリから降下した当署員の遭難者。収容活動を目の当たりにしました。

ちなみに今年管内で交通事故で亡くなった方は1人ですが、

奉仕を通じて平和を

例会報告

山岳遭難で亡くなった方は9人、素晴らしい自然は楽しむものであり、命をかけるものではないと思います。

町並み：古い町並みは、休みの都度、また、平日は毎晩散歩しております。上一之町を上り、上二之町を下り、上三之町を上りと、古い町並みを堪能して、中橋を渡って、本町や朝日町境界を帰ります。特に、夜は、明かりの陰で祭り屋台の轍が浮かび上がるのを見ては祭りを思い出して楽しんでおります。まさに司馬道太郎紀行記「街道を行く」の世界。古い町並みには、格子越しの明かりがよく似合うと思いました。冬場は、早く日が暮れますが、ぜひ、夕方、たそがれ時の営業も考えていただけるとよいと思います。

食文化：食文化も素晴らしいです。春祭りで、直会の祭り料理や神社独特の乾杯は初めての体験、高山そのものです。また、歴史ある料亭の歴史あるたたずまいと、手の込んだ料理、そして、なにより楽しく過ごさせていただけのおもてなし、これも高山の文化です。ことのほか新鮮な海鮮類、今や郷土のブランドとしての高い地位を確立している飛騨牛や桃、メロン、りんごなどの果物、トマトやホウレンソウなどの飛騨の野菜、そして、酒蔵が立ち並び、より取り見取りの日本酒の数々。おいしいお米と、綺麗な水からなるお酒。お酒のわかる方々なら、これ以上の幸せな土地はないと思います。

芸能・音楽：先日は、世界文化ホールで市民室内合奏団のコンサートでベートーベンの交響曲「運命」の迫力ある演奏を生で聞くことができました。素晴らしい演奏でした。週末、城山を歩いておりましたら、町中からジャズの演奏が聞こえてきました。陣屋前広場でのまちなみコンサートでした。古い町並みでは酒蔵でのジャズコンサートもありました。町中を歩くと、演奏会のポスターを見かけますし、それぞれの演奏会は盛況のよう。聴く、演奏する、歌う等々形はともかく、とにかく音楽を楽しむ人が多いので、こういったコンサートが多いのではと思います。まさに、文化の街といってもよいと思います。これは宴席でも同じ、芸子さん方の華麗な舞いや、「めでた」。これも高山ならではの素晴らしい文化です。

本物がある町：高山の皆さんに高山の紹介をしてもなんですが、市民憲章に、「文化をたつとび、伝統を生かし、正しい教養を身につけましょう」との一文がありますが、なかなか、「教養」なん言葉は出てきません。やはり、ベースとなる文化や歴史があるからだだと思います。高山祭りの豪華絢爛な屋台は、それはそれで素晴らしいですが、それぞれの神社の祭礼は、綿々と続く本物の神事が執り行われ、本物の行列が町内を練り歩きます。まさに、祭りに代表されるように伝統と本物の息づく街、それが高山だと思います。

まだまだ、高山の素晴らしいところはいっぱいありますが、時間の都合で、これくらいにさせていただきます。話を交えました、以前は、警察学校の教官や採用の担当をしておりましたので、警察官の採用や警察学校での教養についてお話ししたいと思います。

○警察官の採用

平成17年から3年間採用を担当しております。団塊の世代の大量退職や増員で、多くの採用が必要となりました。大学を回ったり、採用説明会を開催、民間の就職セミナーに参加等々、さまざまな活動を行い、人材の確保に努めてきました。しかし、なかなか応募者も増えず、映画館や屋外モニターに採用広告を出したり、バスの車内広告を出したりと応募者の獲得に取り組みました。

次は採用試験、筆記試験で一定数に絞りと、体カテスト、面接試験を行います。体カテストは、育てるだけの基礎的な体力があるかを見るもので、一般的な体力があれば十分に合格できます。その後面接試験を行います。私も面接官を何度も担当しました。しっかり考え、自分の言葉で誠実に話す姿勢を、うれしく思いました。元気があって社会のために尽くしたい等明確な志望動機、また、学生時代の体験などから、頑張りやチームワークを構築できそうな人物に合格点をつけました。

○警察学校での教養

採用試験を突破すると、大卒は半年、高卒は10か月間警察学校へ入校します。

県民のための警察や誇りと使命感の醸成等の職務倫理、刑法や刑事訴訟等職務執行に必要な法学、刑事手続きなどの実務、けん銃射撃や、逮捕術、柔道剣道等々みっちり教養を受けます。

いずれにしても、精神から知識、技能まで、1から10まで教えますので、高卒、大卒、卒業学部、あるいは転職組等一切関係ありません。駆け足から始まり、1日5時間みっちり勉強のカリキュラムを組まれ、その間に運動の時間もあり、とにかく時間から時間、鍛えられますので、知らず知らずに体力もつき、俊敏に行動できるようになっていきます。

ただ、勉強も運動も、ばかになって一生懸命頑張ることが必要です。加えて、厳しい規律や全寮制による団体生活なので、これら規律正しい団体生活受け入れ、他の学生との人間関係を構築できることが必要です。辛いこともありますが、これを同期生との絆で乗り越えていくといったことも大切です。警察官は現場の仕事です。いろいろな現場の状況に応じて、柔軟に、かつ、限られた人員で連携して対応していくことが求められます。

こうして、いろいろ苦勞して卒業の日を迎えますが、卒業式に参列されたご父兄は、たくましく成長したわが子の姿に驚かれます。式典では、感極まり涙する者も多く、最後に教官と握手して送り出されますが、毎年、教官、学生共々が涙する感動的な光景が繰り返されます。それだけ厳しくもあり充実した生活を送った結果だと思います。そして、職場での実習を経て、再度、警察学校で教養を受け、一人前に育っていきます。

○今後の採用と女性警察官の増員

警察官は、苦勞も多いですが、やりがいのある仕事です。今後もしばらく100人規模の採用が続くと思います。特に、女性警察官は今後10年程度で現在の倍まで増員する計画です。いずれにしても31歳まで採用可能です。周りで就職、転職を考えて

例会報告

みえる方がありましたら、詳細に説明いたしますので、高山警察署警務課まで声をおかけください。

○管内の犯罪情勢～「まずはワンロック」

最後に、管内の犯罪情勢について少しお話します。一言でいって、依然、高山は犯罪の少ない、安全で過ごしやすい地域だと思います。しかし、まだまだ安全に対する油断があり、建物、自動車、自転車に鍵をかけない傾向が強いと思います。鍵をかけない自転車の盗難被害の割合が高く、また、無施錠の車での車上狙いが発生しております。例えばお母さん方の保育園などの送迎時、鍵をかけない車内にバックを置きっぱなしにして現金を盗まれるなどの被害も発生しています。是非、油断することなく、常に施錠の徹底、「まずはワンロック」をお願いします。

また、振り込め詐欺の被害も発生しています。儲け話や警察官や親族を語った、急なお金の送金等の話し必ず一人で判断することなく、また、警察へ必ず相談してください。

とりとめのない話になりましたが、再三申し上げましたとおり高山は素晴らしいところです。ロータリークラブの皆様は、高山をリードしていかれる方々ですが、是非、この日本の宝と言っても過言ではない高山が末永く素晴らしい地域でありますよう、ご尽力いただきたいと思います。また、当署員も、この素晴らしい高山で勤務することに誇りをもっております。今後も、高山で生活する皆さんには、安心して暮らしていただけますよう、訪れる皆さんには、安心して楽しんでいただけますよう、署員一丸となって、引き続き努めてまいりますので、今後とも、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

最後に、高山西ロータリークラブの皆様方の益々のご発展を祈念申し上げまして、本日の講話を終わらせていただきます。ご情聴、ありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●山下 明さん

①高山警察署長 杉江 功 様、ご多忙の中ご来訪いただきありがとうございます。防犯のみならず、色々なお話をして頂けるとの事、楽しみにしています。

②先週のカタニジャパンでの移動例会、洞口さんはじめ職業奉仕委員会の方々、色々準備して頂きありがとうございます。とても良いロケーションの中での充実した例会でした。

●寺田 昌平さん

本日はご多忙の中、高山警察署長 杉江 功 様のご来訪歓迎致します。スピーチ楽しみにしています。

●青少年育成委員会 伊藤 松寿さん、挟土 貞吉さん

杉江 功高山警察署長のご来訪を心より歓迎申し上げます。本日の卓話楽しみにしております。どうぞ宜しくお願いします。

●新田 敬義さん、斎藤 章さん、田中 正躬さん

高山警察署長 杉江 功 様、ご来訪ありがとうございます。本日の卓話楽しみにしております。どうぞ宜しくお願いします。

●職業奉仕委員会 洞口 良一さん、堀川 和士さん、堺 和信さん、垣内 久男さん

9/20の移動例会ではカタニジャパンさんには大変な協力をして頂き、また沢山の皆さんに参加して頂きありがとうございました。職業奉仕委員会として色々不手際があり申し訳なく思っています。御礼を申し上げてニコニコへ。

●堀川 和士さん

1年半かかってインプラントが完成しました。数十年ぶりに歯の全周で噛め、どんなに堅いものでもいくらでも食べられますが、体がついて行きませんので腹八分にしておきます。

●岡田 賛三さん

年間の優秀な起業家を選ぶアントレプレナー・オブ・ザ・イヤ―全国大会の東海・北陸の代表としての出場が決定しました。

●阪下 六代さん

今月はまだ一度も出していないので、出すべきものを出さないと気持ちが悪いものです。で、出させていただきます。

●井辺 一章さん、内田 幸洋さん

小田さん、今日も綺麗な花をありがとう。心が和みます。今日のような秋晴れの気持ちです。



奉仕を通じて平和を